

「常用漢字表」改定に伴う措置と教科書体に関するご質問について

■「常用漢字表」改定に伴う措置について

平成二十二年十一月、一九六字を追加し五字を削除した、新「常用漢字表」が告示されました。「常用漢字表」の改定は、昭和五十六年の告示以来、二十九年ぶりとなります。追加された一九六字は、全て中学校で学習することと決められました。また、改定に伴い、平成二十三年三月に学校段階別の「音訓の割り振り表」が示されました。これにより、小学校学習漢字についても十六の音訓が追加され、小学校で学習する「付表の語」が一語付け加わるなどの変更がありました。

「常用漢字表」の改定に伴って追加された常用漢字の音訓および「付表の語」についての、学校教育での取り扱いに関しては、文部科学省の通知に、次のように記されています。

2 追加音訓等の取扱いは、平成二十四年度から実施すること。なお、平成二十三年度においても、その必要性や使用頻度等を勘案し、児童生徒や地域の実態等に

の、「提出箇所」以降では、教科書本文の表記を改めておりますので、当該学年および上学年でのご指導の際にはご留意ください。

また、前出の表には掲げておりませんが、小学校学習漢字および「付表の語」に関する「常用漢字表」の他の変更点に、「十」の「ジツ」という音の備考として、「ジユツ」とも読むことが示されたこと、また、「付表の語」の「お母さん（おかあさん）」「お父さん（おとうさん）」が、「母さん（かあさん）」「父さん（とうさん）」へ変更されたことがございます。教科書では、巻末の漢字付録や、六年巻末の「特別な読み方をする言葉」一覧において、これらの変更を反映させております。

なお、「常用漢字表」改定に伴う教科書本文表記の変更は、平成二十四年度用の小杜小学校「書写」教科書においても同様に行っております。ご留意ください。

この、「常用漢字表」改定への対応として、平成二十四年度の四～六年生用の漢字学習シートを作成し、次ページ以降に掲載いたしました。これらは、当該学年より前学年に配当されている漢字の追加音訓等を学習するためのシートです。教科書では既習音訓として扱っておりますので、学年の比較的早い時期に、必要部数をコピーしてお使いいただければと存じます。

応じて、適宜取り扱うことができること。

これを受け、平成二十四年度用の小杜小学校「国語」教科書では、漢字の音訓追加に合

わせ、教材末漢字欄で提示する読み方を追加するとともに、教材本文中の表記を改めております。追加された音訓および「付表の語」の、教科書での初出箇所は左表のとおりです。こ

学年	漢字	追加音訓	提出箇所	学年	漢字	追加音訓	提出箇所
1	中	ジュウ	二年上 38 ページ	4	側	がわ※	四年下 109 ページ
3	委	ゆだねる	三年下 41 ページ	4	要	かなめ	四年上 46 ページ
3	育	はぐくむ	三年上 115 ページ	4	類	たぐい	四年上 27 ページ
3	館	やかた	三年上 36 ページ	5	応	こたえる	五年 35 ページ
3	全	すべて	三年上 59 ページ	5	混	こむ	五年 100 ページ
3	速	はやまる	三年下 97 ページ	5	務	つとまる	五年 187 ページ
3	他	ほか	三年下 110 ページ	6	私	わたし	六年 101 ページ
3	放	ほうる	三年下 86 ページ	6	創	つくる	六年 42 ページ
4	関	かかわる	四年上 27 ページ	真面目	まじめ		四年下 51 ページ

※「側」は、「かわ」から「がわ」への訓の変更です。

三年生は、「中」の「ジュウ」という音が未習ですが、三年上巻第一單元「きつつきの商売」において頻出しますので、その機を捉えてご指導いただければ幸いです。

■教科書体に関するご質問について

平成二十三年度用教科書が使用され始めてから、編集部には、漢字の字形に関する問い合わせがいくつか届いております。例えば、「園」の十二画目、「返」の四画目の止め・払いに関するものがそれです。

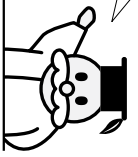
小杜教科書の教材本文で使用している「光村教科書体」は、「小学校学習指導要領」の「別表 学年別漢字配当表」にある漢字書体を基本に作られています。しかし、この「学年別漢字配当表」に示された漢字には、同じ部首や同じ構成要素でも違う形で示されているものがあり（「発」と「登」の「はつがしら」の形の違いなど）、それに沿って作られた「光村教科書体」の字形に対して、これまでも、先生方から問い合わせをいただくことがありました。

これらの経緯を踏まえ、小杜では長年、読みやすく、手書き文字の手本になり、児童の漢字学習に資する、よりよい漢字活字となるよう、一〇〇六字の字形を細部にわたり検討

してまいりました。そして、平成二十三年度用教科書から、新しい「光村教科書体」を用いて教科書を作成しております。

新しい教科書体に変更したことで、一部の文字で、「学年別漢字配当表」に示された字形と異なるものがありますが、これは、「字形の違い」であって、「字体の違い」ではなく、その差異によって誤りとなる性質のものではありません。「小学校学習指導要領解説 国語編」でも、「学年別漢字配当表」に示された漢字について、「字体に対する一つの手掛かりを示すものであり、これ以外を誤りとするものではない。児童の書く文字を評価する場合には、『常用漢字表』（昭和五十六年内閣告示）の『前書き』にある活字のデザイン上の差異、活字と筆写の楷書との関係なども考慮することが望ましい。」と記されております。平成二十二年告示の新「常用漢字表」では、より多くの具体例を挙げて字体についての解説が示されていますので、これらも参考にしていただながら、漢字のご指導にあたっていただければと考えております。

次ページ以降に漢字学習シートを掲載しました。コピーしてお使いください。



★は、新しい読み方じや。覚えてよう。

中

★チュウ
ナカ

委

★イ
ユダネル

育

★イ
ソダツ
ソダテル
ハグクむ

館

★カン
ヤカタ

全

★ゼン
マツタク
すべて

速

★ソク
ハヤイ
はやめる
はやまる

他

★タ
ホカ

放

★ホウ
ハナツ
ハナス
はなれる
ほうる

漢字の練習 四年生 名前「
▼①～⑧の□には、同じ漢字が入ります。読み方をヒントにして、当てはまる漢字を答えましょう。

① 決定は、□員長の考えに□ねる。

② □者から、□の意見も聞きたい。

③ この本の□には、世界□の話がある。

④ 花を□てて、ゆたかな気持ちを□む。

⑤ □国大会に、□この都道府県が参加する。

⑥ だんだんと車の□度が□まる。

⑦ 図書□で、ぶしの□について調べる。

⑧ □課後の校庭で、ボールを□る。

漢字の練習 五年生① 名前「
▼次の——線部の読み方を確かめましょう。

① 一日中、楽しい気持ちで過す。

② 全ての人が意見を言う。

③ 親鳥がひなを育む。

④ 類いまれな才能だ。

⑤ 決定を人に委ねる。

⑥ うそぎの世話に関わる。

⑦ 他に用意するものはないか確かめる。

⑧ ボールを遠くに放る。

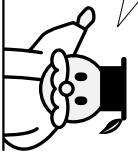
⑨ 車の速度が速まる。

⑩ 外側から色をぬっていく。

⑪ 古い館について調べる。

⑫ かれはチームの要だ。

⑬ 真面目に取り組む。



★は、新しい読み方じや。覚えてよう。

★チュウ
ナカ

★イ
ユダネル

★イ
ソダツ
ソダテる
ハグクむ

★カン
ヤカタ

★ゼン
マツタク
すべて

★ソク
ハヤイ
はやめる
はやまる

★タ
ホカ

★ホウ
ハナツ
ハナス
はなれる
ほうる

★ソク
カキン
かきわる

★ソク
ワカ

★ヨウ
カナメ

★ルイ
ダイ

★マじめ



★は、新しい読み方じや。覚えてよう。

★中

★委

★育

★館

★全

★速

★他

★放

★関

★側

★要

★類

★応

★混

★務

★真面目

▼①～⑫の□には、同じ漢字が入ります。読み方をヒントにして、当てはまる漢字を答えてみよう。

- 漢字の練習 六年生② 名前
- ① 決定は、□員長の考えに□ねる。 []
- ② □面図は、たなの右□に置いてある。 []
- ③ 花を□てて、豊かな気持ちに□む。 []
- ④ 図書□で、武士の□について調べる。 []
- ⑤ □国大会に、□ての都道府県が参加する。 []
- ⑥ だんだんと車の□度が□まる。 []
- ⑦ □課後の校庭で、ボールを□る。 []
- ⑧ 重要な任□が□まるかに配だ。 []
- ⑨ □係のない話には□わらない。 []
- ⑩ 書□に、□いまれな案が書かれている。 []
- ⑪ □えんする人の期待に□える。 []
- ⑫ 電車が□んでいて、□乱する。 []
- ▼次の——線部を漢字で書きましよう。
- ① ほかに意見はありませんか。 []
- ② 日本じゆうの昔話を集める。 []
- ③ かれは守備のかなめだ。 []
- ④ いつでもまじめに話を聞く。 []